

ハイセーム

ハイセームは2液硬化型の特殊ウレタン樹脂塗料です。形成被膜はフレキシブルで弾力感があり、各種素材に本革感覚の高級感、ハイタッチ感を付与することが出来ます。

◆特長

- 1.視覚、触覚ともに豪華な本革イメージの仕上がりが得られます。
- 2.ソフトタッチの塗膜が得られ、耐擦傷性、耐摩耗性に優れています。
- 3.各種調色が可能で多様なデザイン設計に対応出来ます。
- 4.通常のスプレー塗装等で簡単に塗装出来、複雑な形状の素材にも高級感を付与することが出来ます。

◆種類

ハイセーム(C-1)

◆使用法

- 1.プラスチック成型品は成型の際の離型剤、油脂等が残っている場合、塗膜の付着性を悪くすることがありますので、事前に十分脱脂、洗浄して下さい。
- 2.塗料は使用前に充分攪拌し均一にして下さい。
- 3.2液タイプのポリウレタン樹脂塗料ですので主剤、硬化剤の混合割合は正確に守って下さい。
- 4.専用のシンナーで希釈後80～100メッシュの金網でろ過して下さい。
- 5.希釈塗料の沈降及びそれに伴う色調ムラをなくするため時々攪拌して下さい。
- 6.金属素材又はプラスチック素材などに塗装できますが、素材によっては専用のプライマーを要する場合があります。
- 7.塗装後5～10分放置し、焼付乾燥して下さい。

塗料名	シンナー名	混合希釈比 (質量比)	塗装粘度 (秒/FC#4・20℃)	スプレーガン 口径(mm)	吹付圧力 (Mpa)	乾燥条件
ハイセーム各色 ハイセーム硬化剤KN	No.8600	塗料(主剤) 100 硬化剤 25 シンナー 40～60	12～16	1.2～1.5	0.3～0.4	80℃×30min

◆使用上の注意

- 1.主剤／硬化剤の混合割合は指定通り、正確に計って下さい。
- 2.硬化剤は空気中の水分と反応して固化する性質がありますので、密栓して冷暗所に保存下さい。
- 3.希釈には必ず専用シンナーを使用して下さい。専用シンナー以外を使用すると塗膜性能が出ない場合があります。
- 4.2液タイプの塗料は硬化剤混合後反応が進行しますので、混合した塗料は4時間以内に使い切ってください。反応は温度が高いほど、また初期粘度が高いほど加速されます。

◆用途

1.車輦関係 2.精密機器 3.電気機器 4.理化学機器

◆容量

16kg、4kg

◆試験成績表

試験項目	試験条件	結果
付着性	1mm方眼100個、セロテープテスト(付着目数/碁盤目数)	100/100
鉛筆硬度	三菱ユニ鉛筆使用	2B
耐熱性	80℃×240時間	合格
耐湿性	40℃、98RH%以上、240時間	合格
耐水性	40℃温水、240時間浸漬	合格
耐油性	トルコン油、ギア油をそれぞれ1滴スポット、80℃×1時間	合格
耐酸性	0.1N HCl水溶液を1滴スポット、20℃×1時間	合格
耐アルカリ性	0.1N NaOH水溶液を1滴スポット、20℃×1時間	合格
耐塩水噴霧性	5%食塩水、35℃、72時間噴霧(クロスカットなし)	合格
耐光性	フェードメーター、200時間後の色差	ΔE=1.0以下

備考 1.素材：ABS板(150×50×1mm)
2.塗料：ハイセーム(C-1)ブラック
3.乾燥条件：80℃×30min、常温放置1週間後供試
4.標準膜厚：30±5μm